



くみあいニュース 号外

全学配布版

2012年6月12日
島根大学職員組合広報部
内線 2198、ダイヤルイン 32-6407
E-mail union-s@sula0043.soc.shimane-u.ac.jp



組合加入のお願い：「知は力」、「数も力」！

組合は・・・あなたの力になります！

5月に大学から給与削減案が提出され、これからの生活はどうなる、島大に未来はあるのか・・・と、誰もが不安を感じたことと思います。私たち職員組合は大学側と6回の交渉を重ね、次の譲歩・代替措置を引き出しました。

	A. もしも組合がなかったら・・・	B. ここには組合があったので・・・
6月以降の 月給の下げ幅 (H24年度)	教授 50万 → 58,600	38,250 (+20,350)
	准教授 40万 → 37,280	24,320 (+12,960)
	助教 30万 → 17,160	11,190 (+5,970)
	係長 35万 → 32,620	21,280 (+11,340)
	係員 25万 → 14,300	9,325 (+4,975)
	係員 18万 → 10,296	6,714 (+3,582)
代償措置	なし	教員：研究費の増額 学部・研究科：2年で6～20万 センターなど：2年で3～10万 職員：処遇改善 高度専門職の設置、資格取得経費の補助、繁忙期平準化の検討

(月給の数字は目安です。)

給与削減問題は今や私立にも及んでいます。組合のない小さな大学ではAに近い案がそのまま施行され、不満があっても声に出すことが困難です。組合のある大学でも、労使が折り合わずに交渉が決裂し、やはりAに近い案が施行されているところが複数あります。本学の職員組合は「現実路線」を交渉の基本とし、労使で知恵を出し合いながらギリギリの妥協点を探り出しました。

あなたは・・・組合の力になります！

今回の交渉では、大学側から多くの譲歩を引き出すことができました。その要因の一つに、非常に多くの組合員が緊急集会(5/17)などに集い、具体的な意見・要望を出したことがあると思います。大学から大幅な譲歩案が出されたのはこの直後です。「現場の声」「多数の声」を、大学は決して無視できません。 良し悪しはともかく、交渉において“数は力”なのです。

今後も、代償措置の具体化などに関して、この交渉は続いていきます。 また、今回の交渉だけでなく、それ以外の問題に向けても、現場からの声もあげて、是非皆さんの働きやすい、よりよい島根大学にしていこうではありませんか。そして組合がこれからも職場の労働環境の改善に取り組んでいくためには、一人でも多くの方の加入が必要です。自分たちが毎日働く職場をもっと良くしたい、これからもよい状態を維持したい、そう考えておられる方は是非組合へ参加してください。(裏側に加入申込書があります。)

既に組合員でいらっしゃる方は、周りに未加入の方がいらっしゃいましたらどうぞ呼びかけてさしあげてください。

組合に入るとこんなメリットが！(広報Kさんの場合)

いろんな人と知り合いになれる

自分の学科しか知り合いがいらない、仕事の話しかできない、みんな忙しそうで話しかけにくい、困ったことがあるけど誰にどう相談していいかわからない・・・が解決する。

仕事がかどる

一緒に仕事をする職員・教員の“人となり”が分かり、仕事を進めやすくなる。いざという時に頼れる人も分かる。

遊びが充実する

仲良くなった人から、釣り・ボーリング・スキー・旅行・山登り・日本酒勉強会・ワイン会・・・と誘われて、いろんなことに新挑戦！

息抜きの場所ができる

組合BOXには、世界各地のお茶・お菓子(教職員の出張みやげ)が勢揃い。いつでも茶飲み話ができます。

“役に立っている”感

組合は余暇活動の一部ですが、大学の労働環境が少し改善して喜ぶ人があれば、こちらも大きな充実感を得ることができます。

今世界の注目を集めている「知力の余剰」の、良い活用例では？

お金の相談ができる

組合専従書記の石橋さんはファイナンシャル・プランナー。いる保険・いない保険、家計の見直し、ローンの組み方 etc. お金の相談ができます。(通常、FPのコンサル料は1時間5千円程度です。)

こんな心配は無用！

特定の政治団体・特定の思想への偏向があるのでは？

ありません。特定の政治団体等の支持はしない、と規則化しています。

ただでさえ忙しいのに、組合の仕事なんかできない！

各支部とも個人の事情に配慮しています(H22年の教研集会で発表)。役員業務はノルマではありません。

仕事をしない人を守っているのでは？

組織的な問題があって個人が困っている場合は、組合として対応をしますが、「 さんを出世させてください」というような事には、一切関知いたしません。（もちろん、個人的な相談・アドバイスは親身に行います。）

組合に入ったら、上司との関係が取りにくくなるのでは？

近くの組合員に聞いてみて下さい。組合員だから働きにくい・・・という人はいないはず。

「大学と交渉」なんて言っても、私、法律とか知らないし・・・

交渉に大切なのはアマチュアリズム。生の声を正確に伝えること、大学に誠実な対応を求めることです。法律論争する訳ではありません。

組合のさまざまな活動

組合のホームページ

組合のさまざまな情報を入手できます。ぜひ一度アクセスしてみてください。

<http://sula0043.soc.shimane-u.ac.jp/kumiai/kumiai.html>

組合の組織について

教員は学部ごとに「支部」を作っており、事務系職員は全学で「職員支部」を作って活動しています。また、各支部から中央執行委員を選出し、大学との交渉や、勉強会などの組合活動をしています。

女性は支部とは別に「女性部」という専門部をつくって活動しています。職種を越えた女性の集まりです。女性部では、様々なレクリエーションが用意されており、例えばフリーマーケットやクリスマス会など楽しいイベントや勉強会におしゃべりの集い等も多々あります。

組合費について

給与明細「俸給」欄の金額の0.7%が1か月の組合費になります（例：俸給が30万円なら月2100円）。有期雇用の方は毎月一律600円です。

なお、新規組合員の加入後3ヶ月間は、検討期間ということで、組合費を徴収しておりません。

加入率

松江キャンパス41%（法文78%、教育57%、総理28%、生資45%、職員34%）

福利厚生費

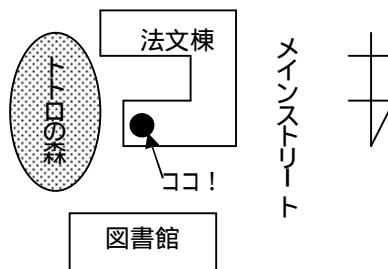
映画補助券、忘年会、レクリエーション、昼食会などがあり、また、支部によっては慶弔規定に基づき、慶弔費（規定結婚祝い、出産祝い等）や観劇費を、お渡ししています。

全国大学高専教職員組合と全大教との関係

島根大学職員は全大教に加入しており、例をあげると全大教は全国の大学高専とともに、国会、政府、文部科学省、総務省、国大協、公大協などに働きかけ、要望・要求の実現を目指しています。また、全国集会で発表を行い、情報交換をしています。現在、75大学、4大学共同利用機関、26高等専門学校が加盟しています。

その他の詳細は以下までおたずねください。

島根大学職員組合 TEL(0852)32-6407 FAX(0852)26-2852
 法文棟2階251室 組合BOX(内線2198)



女性部クリスマス会でギガプリン作ってみました。



学祭フリマに出店、活動資金を荒稼ぎ(?)



全学集会にて、貴重な意見を出し合いました。



マクロビ講習会。みんな超テキパキ。



出雲キャンパス教職員と交流パーティ



新酒会にて。まあ、一杯どうぞ、どうぞ~。

島根大学職員組合加入申込書

年 月 日

島根大学職員組合 御中

島根大学職員組合に加入したいので申し込みます。

氏名	生年月日	性別 男・女
所属	学部 課(室)	学科
職名	E-mail	
同意書		
私は、島根大学職員組合が組合費算定のため、島根大学から私の現在適用俸給表、級及び号俸等について情報提供を受けることに同意します。		
氏名		

申込書はコピーをしてご利用ください。今なら、加入者先着 30 名様に 3 色ボールペンを差し上げています。